

主 编：王 霞 赵立红

高等
学校
日语
教材

大学 日语 阅读

上



YZLI0890117608



大连理工大学出版社

高等学校日语教材

大学日语阅读

上

主编 霞 赵立红
副主编 张蓉蓉 黄莺 杨雪 赵倩



大连理工大学出版社

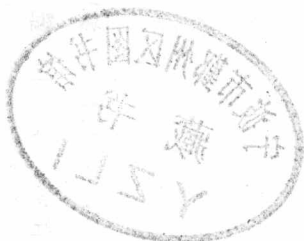


图书在版编目(CIP)数据

大学日语阅读. 上 / 王霞, 赵立红主编. — 大连 :
大连理工大学出版社, 2011. 1
高等学校日语教材
ISBN 978-7-5611-5951-4

I. ①大… II. ①王… ②赵… III. ①日语—阅读教
学—高等学校—教材 IV. ①H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 244398 号



大连理工大学出版社出版
地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023
发行:0411-84708842 传真:0411-84701466 邮购:0411-84703636
E-mail:dutp@dutp.cn URL:http://www.dutp.cn
大连美跃彩色印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:185mm×260mm 印张:14.5 字数:332 千字
印数:1~3000

2011 年 1 月第 1 版

2011 年 1 月第 1 次印刷

责任编辑:宋锦绣

责任校对:赵玲玲

封面设计:张 虎

ISBN 978-7-5611-5951-4

定 价:27.50 元

前 言

随着国际化社会的到来以及中日两国间交流领域的不断扩大，社会对日语专业人才的需求也发生了很大的变化，不仅要求具备较高水平的听、说、读、写的基本语言能力，还要具备跨文化交际的高水平日语应用能力。

为了适应社会发展的需要，并结合2010年7月开始实施的新日本语能力测试的考核标准（新测试在考核日语相关知识的同时，将重视考察学习者的实际运用日语的能力），经过了一定范围的社会调研和考察后，我们编写了此书。

本书编写的目的，旨在学习日语时，理解掌握文字、词汇、语法等语言知识固然重要，但更重要的是如何利用语言知识加深对日本文化的理解，进而达到国际化交流的目的。

《大学日语阅读》分为上、下册。分别从政治、经济、文化、社会等领域中，精选了40篇相当于新日本语能力测试1、2级水平的阅读文章。相信通过这些文章的阅读和练习，学习者在扩大词汇量、提高阅读能力、掌握一定读解技巧的同时，也会加深对日本政治、经济、社会、文化知识的理解。为了帮助学习者更好地理解相关内容，每课还设有「本文」「質問」「新出単語」「重要表現」「練習問題」等栏目。

本套阅读教材被评为大连交通大学2010年特色立项教材。

参与本书编写的作者全部为日语专业、具有多年教学经验的教学第一线的教师们。

尽管在编写过程中不断地修正推敲本教材，但因水平有限和经验不足，错误、疏漏在所难免，恳请各位专家、同行和使用者给予指正。大连理工大学出版社的编辑们为本教材的设计、定稿、出版付出了辛勤的劳动，在此表示衷心的感谢。

赵 立红

2010年12月1日

目 录

	本文	新出単語	重要表現	練習問題
第1課 美しい別れ	1	3	5	7
第2課 「何もございませんが」	9	11	12	14
第3課 「天の半分を支える」には遥か遠い日本の女性	16	19	21	24
第4課 口のきき方	26	29	31	33
第5課 中国の子供は日本の子供より不正直か	35	38	39	41
第6課 単身赴任に関する諸問題	43	47	48	50
第7課 卒業しない大学生、急増中	52	55	56	58
第8課 それでも食べる？食用「下水油」問題	60	63	64	66
第9課 カルチャー・ショック	68	71	72	75
第10課 仏さまより庭が好き？	77	80	82	84
第11課 新しい病に、「人」の力を	86	89	90	92
第12課 綺麗な日本語	94	97	98	101
第13課 いじめについて	103	106	107	110
第14課 工業高校、再び冬の時代	112	115	116	118
第15課 ホワイトデー	120	123	124	126
第16課 第6回中国人の日本語作文コンクール	128	132	135	138
第17課 不動産バブル崩壊までのタイムスケジュール	140	143	145	146
第18課 「クジラ摩擦」—食文化の対立にするな	148	151	152	155
第19課 「敷金、礼金ゼロ」は当たり前	157	160	161	163
第20課 カップめん	165	169	171	174
附 录				
一、参考译文	176			
二、练习参考答案	199			
三、单词汇总	205			

第 1 課

美しい別れ

僕は美しい別れがないとは思わない。別れは美しく、甘美なものである。

だが、①それはある年月を経て、思い出した時の感情で、別れそのものの実態とは少し違うような気がする。

年月というものは、すべてのものを美しくする。それは魔術師のように巧妙で、鮮やかである。

.....

それはまさしく、思い込むという言葉が当てている。年月の風化が、美しいものの過去をすりかえた。だが、別れの実態はそんな美しい物ではなかった。互いに傷つけあい、罵り合い、弱点をあばき合った。とことん、相手がぐうの音もないほど、いじめつけて、そして自分も傷ついた。

愛した人との別れは、美しい（ ② ）、凄惨でさえあった。しかし、それはいいかえると、そうしなければ別れられなかった、ということでもある。そこまで追い詰めなければ別れられないほど、二人は愛し、憎みあっていた。

僕は今でも、「君を愛しているから別れる」という台詞を信じられない。③そういう論理は、女性にはあるかもしれないが、男にはまずない。例えば、恋人にあるえんだんがあったとき、「君の幸せのために、僕は身を退く」ということを言う男がいる。また、「僕は君には価値のない駄目なおとこ

だ。君は他のいい人がいるなら、その人のところに行っても仕方がない」という人もいる。

こういう台詞を、僕は愛している男の言葉としては信じない。もしおとこが、相手の女性をとことん愛していれば、男はその女性を最後まで待っている。もちろん、人によって、表現に少し違いがあろうが、そんな簡単にあきらめたりはしない。その女性を離すまいとする、かなりの犠牲を払っても、その女性を引きとめようとする。

恋とは、そんなにさっぱりと、ものわかりのいいものではない。いいどころか、むしろ独善的である。相手も、まわりの人も、誰も傷つけない愛などというものはない。それは、傷つけていないと思うだけで、どこかの部分で、他人を傷つけている。

愛というのは所詮、利己的なものである。

だから傷つけていい、という理屈はもちろん成り立たない。他人を傷つけるのはできる限り少なくしなければならない。だが、その事から相手のために譲ってもよいという理屈にはならない。

(渡辺淳一『美しい別れ』より)

質 問

問一 ①「それ」は何を指しているか。

- | | |
|----------|--------------|
| 1. 美しい別れ | 2. 別れた時の感情 |
| 3. 別れの実態 | 4. 今別れに対する感情 |

問二 (②) に入る言葉として適当なものはどれか。

- | | |
|---------|---------|
| 1. ところを | 2. ところで |
| 3. どころか | 4. どころは |

問三 ③「そういう理論」とはどういう意味か。

1. 「君を愛しているから別れる」という台詞
2. 「君を愛しているから別れる」という台詞を信じられないという理論
3. そこまで追い詰めなければ別れられないほど、二人は愛し、憎みあっていたという理論
4. 愛した人との別れは、美しいどころか、凄惨でさえあった

問四 僕は今でも、「君を愛しているから別れる」という台詞を信じられないのはなぜか。

1. 「男性は女性の幸せのために、身を退くことができる」と思っている。
2. 愛というのは所詮、利己的なものである。もしおとこが、相手の女性をとことん愛していれば、男はその女性を最後まで待っている。
3. 「男性は女性には価しない駄目なおとこだ。女性は他のいい人がいるなら、その人のところに行っても仕方がない」と思っている。
4. 「相手も、まわりの人も、誰も傷つけない愛などというものはない」と思っている。

問五 恋についてこの文章に合わないものはどれか。

1. 恋は人を傷つけるものである。
2. 恋は独善的なものである。
3. 恋はさっぱりとしたものである。
4. 恋は利己的なものである。

問六 筆者が一番言いたいことはどれか。

1. 相手を傷つけないから恋人を譲ってもいい。
2. 誰も傷つけない愛はないと思う。
3. 本当に愛していれば、男は簡単に諦めたりするかもしれない。
4. 辛かった別れは年月によってだんだん美しくなる。

甘美〔かんび〕	【形動】	甜美，美妙
年月〔ねんげつ〕	【名】	岁月，光阴
魔術師〔まじゅつし〕	【名】	魔术师
巧妙〔こうみょう〕	【形動】	巧妙

新出単語

鮮やか〔あざやか〕	【形動】	鲜明；精湛
思い込む〔おもいこむ〕	【自五】	深信；下决心
風化〔ふうか〕	【自サ】	风化
すりかえる	【他一】	偷换；顶替
罵り合い〔ののしりあい〕	【名】	相互责备，责骂
弱点〔じゃくてん〕	【名】	弱点，要害；缺点
あばき合う〔あばきあう〕	【自五】	互相揭发
とことん	【副】	最后，到底
いじめつける	【他一】	欺负，欺辱，折磨
傷つく〔きずつく〕	【自五】	受伤；遭受（损害）
凄惨〔せいさん〕	【名】	凄惨
追い詰める〔おいつめる〕	【他一】	穷追，逼迫
憎みあう〔にくみあう〕	【自五】	相互憎恶，怨恨
台詞〔だいし〕	【名】	台词
退く〔しりぞく〕	【自五】	退后；退出；退位
値する〔あたいうる〕	【自サ】	价值；值的
離す〔はなす〕	【他五】	使离开；隔开
犠牲〔ぎせい〕	【名】	牺牲；代价
引き止める〔ひきとめる〕	【他一】	挽留，制止
独善〔どくぜん〕	【名】	自命不凡
所詮〔しょせん〕	【副】	归根到底，终归
利己〔りこ〕	【名】	自私自利
理屈〔りくつ〕	【名】	道理；借口
譲る〔ゆずる〕	【他五】	让给；让步

重 要 表 現

1 ～そのもの

〔接続〕 名詞＋そのもの

〔意味〕 “……自身” “……本身” 等。

〔解説〕 表示不是别的，正是其本身。

☞それはある年月を経て、思い出した時の感情で別れそのものの実態とは少し違うような気がする。/我觉得这只是经过几年的岁月流逝之后，在回想起时的一种感觉，而它跟分别的实际情形多少是有些差异。

☞計画そのものに無理があった。/计划本身有不足之处。

☞この帽子そのものはよい品だが、彼の顔には合わない。/帽子本身是很好的东西，可并不适合他的脸型。

2 ～ような気がする

〔接続〕 名詞の・用言連体形＋ような気がする

〔意味〕 “好像……似的……” “似乎……” 等。

〔解説〕 表示说话人委婉断定的句型。

☞あまりほめられるとちよっとくすぐったいような気がする。/过分的夸奖，感到有些不好意思。

☞なんとなく不吉なことが起こるような気がします。/总有一种会发生不祥之事的预感。

☞運動したら、何だか体が軽くなったような気がする。/运动以后，总感觉身体变轻了。

3 ～どころか

〔接続〕 名詞・形容動詞語幹・形容詞、動詞基本形＋どころか

〔意味〕 “别说是……就连……都” 等。

〔解説〕 表示前项内容就别提了，连最根本的后一项也没出现，后多接否定形式或表示否定意思的词。

☞愛した人との別れは、美しいどころか、凄惨でさえあった。/与相爱的人分手，非但不美好，甚至可以说是凄惨的。

☞隣に住んでいる人はあいさつするどころか、顔も知らない。/邻居家的人，别说是打招呼了，连长什么样都不知道。

☞彼は大学院生どころか、小学校も卒業できないそうだ。/他哪是研究生啊，听说连小学都没能毕业。

4 ～(よ)うとする

〔接続〕 動詞意向形＋(よ)うとする

〔意味〕 “想要……”等。

〔解説〕 表示说话人主观想要采取某种行动。

☞その女性を離すまいとする、かなりの犠牲を払っても、その女性を引きとめようとする。/为了不让女友离开自己，哪怕是做出很大的牺牲，也要将女友留住。

☞母は体の調子が悪いのに、医者にもてもらおうとしない。/妈妈身体虽然不舒服，但也不想去看医生。

☞何でも自分でやろうとしたから、病気にかかってしまった。/无论什么事都想亲历亲为，结果生病了。

5 ～だけで(は)

〔接続〕 動詞終止形＋だけで(は)

〔意味〕 “只要……就……” “光……就会……”等。

〔解説〕 常接在「見る・聞く・思う・考える・想像する」等动词后面，表示不需要亲自经历实际体验，只要“看一眼，听一听，考虑一下”就可以判断出后项的结果。

☞それは、傷つけていないと思うだけで、どこかの部分で、他人を傷つけている。/那只是你没意识到伤害了他人，而在某一方面还是会有伤害的。

☞そのことを思い出しただけでは、怖い感じがする。/一想到那件事请，就觉得毛骨悚然。

☞小さな子供が真っ暗な穴の中に一人だけ残されていたなんて、想像するだけで涙がでる。/那么幼小的孩子，竟然一个人被扔在漆黑的洞穴里，想想就让人觉得难过。

6 ～でさえ

〔接続〕 名詞・形容動詞語幹＋でさえ

〔意味〕 “就连……” “甚至……” 等。

〔解説〕 用于叙述前项理所当然的事情都不是那样，就别说其他的事情了。「でさえ」是提示助词「でも」的强调形式。

☞ 愛した人との別れは、美しいどころか、凄惨でさえあった。/ 与相爱的人分手，非但不美好，甚至可以说是凄惨的。

☞ 子供でさえ知っているようなことを大人の私が知らなかったのは、恥ずかしい。/ 连小孩子都知道的事情，我这个大人却不知道，真是难为情。

☞ 不景気が続いているため、長年、会社に貢献してきた人でさえ、会社を辞めさせられている。だから、平の社員が辞めさせられても無理もないことだ。/ 由于经济持续不景气，连那些常年为公司效力的职工都被解除了，所以像我们这些普通员工被解雇也是情理之中的事情。

練習問題

問題一、次の文の（ ）に入れるのに最もよいものをA・B・C・Dから一つ選びなさい。

- 来週から、各支店の経営の（ ）調べ始める。
A 事実 B 実態 C 実情 D 真実
- これは印象（ ）な短編小説だ。
A 鮮やか B 明らか C か D 艶やか
- 相手の（ ）に乗ずる。
A 欠点 B 欠陥 C 弱点 D 短所
- （ ）を捏ねて嫌い仕事から逃げる。
A 退屈 B 道理 C 筋道 D 理屈

5. 新しい店を開いたが、お客さんが（ ）来ない。
A せっせと B さっぱり C ぞくぞくと D ばったり
6. 命がけで強敵に（ ）。
A 触れる B 当たる C ぶつかる D 当てはまる

問題二、次の文の（ ）に入れるのに最もよいものをA・B・C・Dから一つ選びなさい。

1. 破損の原因が機会の構造（ ）にあったのか、あるいは日常の点検整備に問題があったのか、現段階ではまだわからない。
A こそ B からこそ C そのもの D できえ
2. これと同じ様な議論を、この新聞でも何度か読んだことがある（ ）気がした。
A ような B みたいな C そうな D そうに
3. 外国に一人で留学する大変さ（ ）経験しないとわからないよ。
A というのは B というものは C とは D とのことは
4. この花は、海拔の高い山（ ）咲く。
A すら B から C さえも D できえ
5. 彼は知らない（ ）、事件の張本人なんだ。
A どころか B だけでなく C ばかりに D ところから
6. 彼は船で全部を無事に向こう岸に（ ）としている。
A 運ぶ B 運び C 運ば D 運ぼう

第2課

「何もございませんが」

あなたは日本人の家に招待されたり、どこかレストランに招かれてご馳走になったことがあるか。

そのとき、あなたを招いた日本人は、食卓に並べられたたくさんの食べ物を前にして、きっとあなたにこう言ったのではないだろうか。

「何もございませんが、どうぞ召し上がってください」。

これに対して、「はい、どうもありがとうございます。それでは、いただきます」と言えた人は日本人のあいさつをよく理解している人だ。

初めて「何もございませんが」と言われた外国人は何か変な気分になる。目の前に食べきれないほどの料理が並んでいる(①)、「何もございませんが」とは、いったいどういうことなのかと、②理解に苦しむ。

——この日本人は私をからかっているんだどうか、とか、この人は本当のことをいっていないから信用できない——などと思う人もいるかもしれない。あるいは、——この目の前の食べ物をほんとうに食べてもいいのだろうか——考え込んでしまう人もいるのではないだろうか。

もちろん、日本人が③そう言ったからといって、あなたをからかっているのでもないし、信用のおけない人だということにもならない。

では、「何もございませんが」と言うときの日本人の心理を考えてみよう。

まず、あなたは招待されたお客さまだ。お客さまを歓待するのは招いた人の心からの気持ちだ。あなたが好きそうなお馳走をたくさん並べて、あなたに喜んでほしい、と考える。

しかし、出した料理が本当にあなたの口に合うか、量は十分か、など、招いた方は気がかりだ。そこで、「いつもおいしい食事をたくさん食べているに違いないあなたにとっては、これは大したご馳走ではないでしょう。でも、これは、私が心を尽くした料理です。立派な食事ではありませんが、どうぞ召し上がってください」という、招待したお客さんへのへりくだった謙虚な気持ちが「何もございませんが」という言葉になるのだ。文字どおり「(食べ物が) 何もない」わけではなくて、「(あなたにとってご馳走といえるようなものは) 何もない」という意味だ。

同様の発想により、「お口に合うかどうか、わかりませんが」とか、「ほんの④お口汚しですが」、あるいは「粗茶ですが」などと言って食べ物やお茶をお客さまにすすめることもある。

そう言われたときは、「いただきます」と言えば問題はなし。そして、食べ終わったとき、「ご馳走さまでした。とてもおいしかったです」と言えば満点だ。おいしくなかったときに何とさえいいか？それは「ご馳走さまでした」だけでいいだろう。

(水谷修ほか『日本語ノート』 ジャパンタイムズ)

質 問

問一 (①) に入る最も適当な言葉はどれか

1. ので
2. ため
3. うえに
4. のに

問二 ②「理解に苦しむ」について、正しい解釈を以下から一つ選びなさい。

1. 「何もございませんが」の意味を理解することがつらいこと。
2. 「何もございませんが」の意味を理解することが楽しくないこと。

3. 「何もございませんが」の意味を理解するのが苦しみを感じることに。
4. 「何もございませんが」の意味を理解するのが困難であることに。

問三 ③「そう」は何を指しているのか。

1. 私をからかっていることに。
2. 何もございませんがということに。
3. 本当のことに。
4. 信用できないことに。

問四 ④「お口汚し」とは、どういう意味か。

1. 少なくてもずい食べ物。 2. 口を汚すことに。
3. あなたの口を汚すものに。 4. 汚い食べ物に。

問五 食べ終わったとき、何と言って挨拶すればよいだろうか。

1. これはたいしたご馳走でしたに。
2. ご馳走様でした。とてもおいしかったですに。
3. ご馳走様でした。お邪魔しましてすみませんでしたに。
4. いつもありがとうございますに。

問六 「何もございませんが」とは、いったい日本人のどんな心理を表すか。

1. お客さんにとってご馳走といえるようなものは何もないことに。
2. 食べ物がほんとうに何もないことに。
3. お客さんをからかっている心理に。
4. へりくだった謙虚な気持ちに。

招待（しょうたい）	【名・他サ】	招待，邀请
招く（まねく）	【他五】	招待；聘请；招致
ご馳走（ごちそう）	【名・他サ】	好吃的；款待
食卓（しょくたく）	【名】	饭桌，餐桌
気分（きぶん）	【名】	情绪；气氛；气质

新出単語

苦しむ〔くるしむ〕	【自五】	痛苦, 苦恼; 吃苦
信用〔しんよう〕	【名・他サ】	信用, 信赖
考え込む〔かんがえこむ〕	【自五】	沉思, 专心考虑
歓待〔かんだい〕	【名・他サ】	款待, 热情招待
尽くす〔つくす〕	【他五】	竭尽; 尽力, 效力
立派〔りっぱ〕	【形動】	美观; 高尚; 优秀
へりくだる	【自五】	谦逊, 谦虚
謙虚〔けんきょ〕	【名・形動】	谦虚, 虚心
同様〔どうよう〕	【形動】	同样; 几乎一样
発想〔はっそう〕	【名・自他サ】	主意; 表达思想
口に合う	【連語】	合口味
からかう	【他五】	嘲弄, 开玩笑
気がかり	【名・形動】	惦念, 担心
すすめる	【他一】	劝诱; 建议; 奖励

重 要 表 現

1 ～ほど

〔接続〕 用言連体形＋ほど

〔意味〕 “……得” “如此的……” 等。

〔解説〕 用比喻或者具体事例表示动作和状态处于某种程度。

☞ 目玉が飛び出るほど高い。/ 价格贵得惊人。

☞ 足が棒になるほど古本屋を歩いたが、ほしい本が見つからなかった。/ 走遍旧书店, 腿都僵了, 也没找到想买的书。

☞ 今回の災害の救援には数えきれないほどのボランティアが駆けつけてくれた。/ 这次灾害中, 有数不清的志愿者前来救援。

2 ～とは

〔接続〕 体言＋とは

〔意味〕 “所谓的……即……” “所谓的……就是……” 等。